

# 【コロナ対応リモート2題】

# 学術野営・土木学会

偶然にも、7月11日(土)・12(日)の同日、合同会社AMANE・国立歴史民俗博物館の合同事業である「学術野営 2020in 奥州」と土木学会での「研究発表会」へのリモート出演の機会をいただきましたので紹介します。

## 【学術野営 2020in 奥州】



## Academic Camp 学術野営 2020 in 岩手県奥州市

「学術野営」は、あらゆる要因で失われゆく地域の学術資料の現状に対し、保存・継承・利活用に関わる専門家が交流し、学術資料に関する物理的な継承・情報公開および共有・利活用のための、多面的かつ学際的な議論を促す場である。

- 2020年7月11日(土) オンライン開催
- 昼時の部 13:00~16:00  
司会：堀井洋(AMANE)・後藤新平(国立歴史民俗博物館)
  - 1. 奥州市所在の史資料に関する現状と課題  
報告者：高橋和孝(奥州市教育委員会)
  - 2. 新型コロナウイルス流行後の社会における資料保存・活用について  
司会：川邊秋子(国立歴史民俗博物館)
  - 3. 各席における議論  
【参ノ席】災害を超えて資料を「喪失」より救うー大規模自然災害と地域資料の保存・活用ー  
座長：川内淳史(東北大学災害科学国際研究所)
  - 【参ノ席】縮退化するコミュニティ、失われゆく資料、失われゆく資料  
座長：山内利秋(九州保健福祉大学)
  - 【参ノ席】ミュージアム起点のものづくり-好奇心と学びをデザインするー  
座長：原嶋高純(Root Design Office)
  - 夜の部 オンライン懇親会(全体対話) 19:00~
- 2020年7月12日(日) オンライン巡見 参加希望者は右のQRコードから申込みフォームにアクセスをお願いします。
1. えさし郷土文化館 主催：合同会社AMANE 国立歴史民俗博物館【総合学術の創設者】
  2. 奥州市牛の博物館 共催：奥州市教育委員会、えさし郷土文化館
  3. 後藤新平記念館 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
- お問い合わせ先：info@amane-project.jp 後藤新平(後援)18X18626 高橋和孝(0209)1382

この「学術野営」は、地域の学術資料の保存・継承・利活用に関わる専門家が交流し、多面的かつ学際的な議論を展開することを目的に開催されており、2回目の今年は、奥州市を会場に準備が進められていましたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、リモート形式で実施されました。

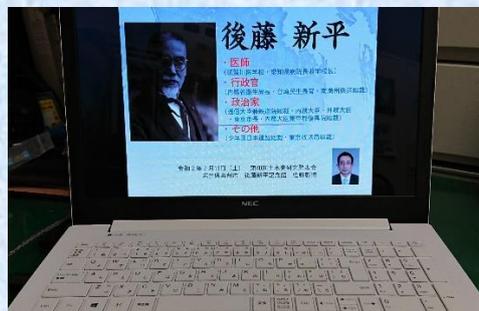
11日(土)は、市教育委員会歴史遺産課の高橋和孝学芸員の説明の後、開設した3つの座(「参の座」災害を超えて資料を「喪失」より救う、「式の座」縮退化するコミュニティ、失われゆく資料、「参の座」ミュージアム起点のものづくり-好奇心と学びをデザインする-)における議論。そして、「夜の部」のオンライン懇親会。

12日(日)は、「オンライン巡見」と銘打ち、「えさし郷土文化館」の野坂晃平課長補佐、「奥州市牛の博物館」の川田啓介館長補佐、「後藤新平記念館」の中村淑子学芸調査員が登壇。各2時間程度の事前収録した解説映像を公開し、質疑に対応しました。当記念館にも、「8888888」や「どんどんアピールしてください!」、「丁寧な解説ありがとうございます」など、全国から様々な声が寄せられました。

## 【第40回土木史研究発表会】

熊本大学熊本創生推進機構の田中尚人准教授からお声をかけていただき、『「公衆衛生と土木史」後藤新平に学ぶ』と題して、解説入りの映像資料を提供させていただきました。

11日(土)、「災害」と「土木史一般」に係るシンポジウム後、夕方の1時間を確保していただきました。「衛生と土木」という内容上、今話題になっている「日清戦争帰還兵23万人への検疫事業」や「台湾の上下水道の設計施工」、「関東大震災後の帝都復興事業」等にも触れながら説明しました。全国の200名を超える参加者から、「前例のない状況において何をすべきか学べた。」「単に偉人の業績として学ぶだけではもったいない」等の声をいただきました。発表の機会をいただきましたことに感謝。



**第40回土木史研究発表会**  
土木史にご興味のある方、是非この機会にご参加ください

日時：2020(令和2)年7月11日(土)・12日(日)  
会場：WEB開催(土木学会がライセンスを取得したZoomを用いたWEB研究発表会)  
土木学会認定CPDプログラム(1日目5.0単位、2日目7.9単位)

・史上初のWEBにて発表会を開催します  
・無料で視聴できますので、土木史入門に最適です!

●Webシンポジウム 7月11日(土) 17:45~18:45  
・「公衆衛生と土木史」後藤新平に学ぶ(録)  
解説者(動画出演)：佐藤 彰博氏(後藤新平記念館 館長)  
ナビゲーター：田中 尚人氏(熊本大学)  
・参加型対話会「コロナ禍における土木史研究」

●2020年度土木学会論文賞 受賞講演 7月12日(日) 12:20~13:30  
・「木曾川上流支那川改修と土地改良  
近代水系基盤形成のための連携構築プロセス」  
講演者：出村 嘉史氏(岐阜大学)  
ナビゲーター：中村 新一郎氏(名古屋大学)

●研究発表会 1日目：7月11日(土) 13:00~17:30  
2日目：7月12日(日) 8:30~12:10  
13:30~17:10

●懇親会 7月11日(土) 19:00~

●申し込み 7月9日(木)まで(申し込みは先着順です)  
●申し込み 7月27日(土) 15:00まで(申し込みは先着順です)  
詳細は、土木史学会のHPをご確認ください

●お問い合わせ先：info@amane-project.jp

主催：合同会社AMANE 国立歴史民俗博物館【総合学術の創設者】  
共催：奥州市教育委員会、えさし郷土文化館  
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構